



J.フロント リテイリングのコーポレートベンチャーキャピタルと 日本スタートアップ支援協会が合同で開催するピッチコンテスト ファイナリスト 6 社が決定！

大丸松坂屋百貨店やパルコを傘下に持つJ. フロント リテイリング株式会社（本社：東京都中央区、取締役兼代表執行役社長：好本達也、以下、当社）が、イグニション・ポイントベンチャーパートナーズ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：田代友樹）と共同で運営する「JFR MIRAI CREATORS Fund」（以下、本ファンド）と、一般社団法人日本スタートアップ支援協会（代表理事：岡隆宏）が合同で開催するピッチコンテスト「JFR MIRAI CREATORS AWARD」のファイナリスト 6 社が決定いたしました。

当社グループの中核を担う百貨店事業・SC 事業との連携を前提として、有力なスタートアップ企業発掘を目的に、10月より一般公募を行いました。

選考の結果、ファイナリスト 6 社を選出いたしましたので、お知らせいたします。

（募集要項は過去のプレスリリースをご覧ください）

https://www.j-front-retailing.com/_data_json/news/_upload/20231025JMCPITCH_F2.pdf

■ファイナリスト 6 社（順不同）

①Cloudpick Japan（クラウドピック ジャパン）株式会社

〈登壇者：社長 秦昊（シンコウ）さん〉

小売業向け AI ソリューションを提供。主力製品のレジレス無人店舗は、現在 19 か国で 900 店舗以上出店、世界 1 位の出店実績を有している。レジレス無人店舗には、レジがなく、お客様はアプリやクレジットカードなどを使って入店し、商品を取って出るだけで、自動的に決済される仕組み。店舗における「買い物体験の向上」や「働き手不足の解消」に取り組んでいる。

②株式会社 HKSK（ハクシキ）

〈登壇者：代表取締役 CEO 赤木謙太さん〉

リアルとデジタルの関係性をつなぐ。HKSK ではリアルなモノとデジタルなモノを 1 対 1 で結びつけることで、あらゆるアセットの価値を拡張する技術 XRT（XR Terminal）の開発を行っている。独自のチップとソフトウェア（特許申請中）によってスマートフォン一つで簡単に紐づけを行い、あらゆるアイテムの可能性を引き出す。

③Olive（オリーブ）株式会社

〈登壇者：CEO 竹内精治さん〉

人の生体反応から「感情の可視化」とその「利活用」を展開。独自の AI アルゴリズムによりクラウドプラットフォーム LaCause（ラクーズ）を通じて感情推定のアウトプットを提供。現在、複数の市場・業種・顧客にサービス提供を行っており、可視化対象は喜怒哀楽を始め、快・不快、集中・覚醒、眠気、興味、関心など多岐に渡る。健康経営・働き方改革や教育改革、店舗 DX や高齢化問題等の社会課題への対応策としても活用。

④株式会社ジャパンサイクルリーグ

〈登壇者：代表取締役 犬伏真広さん〉

自転車イベントによる地域創生、そして世界への挑戦を行っているユニークな会社。自転車文化のすそ野を更に広げるため、子どもとシニア向けの新しい e スポーツとして、バーチャルサイクリングをスポーツ庁と共同開発して運営。自治体や企業から、気軽に誰でも参加でき、街を盛り上げる新しいコンテンツとして活用されている。

⑤株式会社はこぶん

〈登壇者：代表取締役 森木田剛さん〉

「埋もれている心の声を流通させ、日本の事業創造力の底上げをする」をミッションに、「高いコミュニケーション DX」を軸にした VOC (Voice of Customer : 顧客の声) ソリューション・コンサルティングサービスを提供。プロダクトとしては、顧客の声収集・分析から、アフターフォローまで一気通貫で行える、デジタルレターの顧客コミュニケーションツール「ホンネ POST」を運営している。

⑥株式会社ロスゼロ

〈登壇者：代表取締役 文美月 (ぶんみつき) さん〉

もったいない食べ物を活かすことで持続可能な社会の実現を目指し、2018 年より食品ロス削減プラットフォーム「ロスゼロ」を展開。販路を失った食品のサブスクリプションサービスや、未利用材料を使ったアップサイクル食品 DtoCのほか、法人の福利厚生導入、CO2 削減の可視化等を推進。自治体の連携協定締結や大企業との連携多数。2022 年「日本サブスクリプション大賞」特別賞、2023 年環境省「食品ロス削減推進表彰」特別賞受賞。

■ピッチコンテスト概要

- ・名称：JFR MIRAI CREATORS AWARD
- ・開催日：2024 年 2 月 16 日 (金)
- ・開催時間：16 時～19 時 30 分予定
(スケジュール)
 - 16 時～17 時 30 分 イベント説明、6 社によるピッチ開催と質疑応答
 - 17 時 30 分～18 時 30 分 審査
 - 18 時 30 分～19 時 結果発表・講評
- ・会場：イグニション・ポイント ベンチャーパートナーズ株式会社
(東京都渋谷区東 1 丁目 32-12 渋谷プロパティータワー1F)
- ・主催：一般社団法人日本スタートアップ支援協会/JFR MIRAI CREATORS Fund
- ・賞典：当社グループとの協業や PoC (概念実証) ができる権利
協会ファンドからの出資を受ける権利
(500 万円から 1,000 万円まで、出資比率 10%まで、投資契約等の締結が必要です。) など
- ・その他：取材関係者、社内関係者を除き、イベントへの一般参加はできません。

■一般社団法人日本スタートアップ支援協会 概要

当協会の役割は、スタートアップ企業に優秀なメンターや良質な資金調達、ベンチャーフレンドリーな大企業とのネットワークを提供することと考えています。スタートアップ企業、上場やM&Aを実現した経営者、大企業、証券会社、監査法人、銀行、エンジェル、VC、メディア、土業の専門家が最大のパフォーマンスを発揮しながらも共存できる、ベンチャーエコシステムを日本に構築することを目指しています。

<一般社団法人日本スタートアップ支援協会>

- ・会員一覧 <https://www.yumeplanning.jp/member/>
- ・メンター顧問一覧 <https://www.yumeplanning.jp/mentor/>
- ・スポンサー一覧 <https://www.yumeplanning.jp/sponsor/>
- ・商号：一般社団法人日本スタートアップ支援協会
- ・代表者：代表理事 岡 隆宏
- ・所在地：〒563-0021 大阪府池田市畑 1-6-28-201
- ・設立：2016年7月
- ・事業内容：IPO&M&Aを目指すベンチャー企業に特化した経営支援
- ・URL：<https://www.yumeplanning.jp/>



■JFR MIRAI CREATORS Fund 概要

大丸松坂屋百貨店やパルコを傘下に持つJ. フロント リテイリング株式会社（本社：東京都中央区、取締役兼代表執行役社長：好本達也）は、イグニション・ポイント ベンチャーパートナーズ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：田代友樹）と共同で運営する「JFR MIRAI CREATORS Fund」を通して、スタートアップ企業の発掘、出資を進めています。

- ・ファンド名：JFR MIRAI CREATORS 投資事業有限責任組合
- ・設立日：2022年9月
- ・運用期間：10年
- ・運営規模：30億円
- ・運営者：イグニション・ポイント ベンチャーパートナーズ株式会社
- ・ファンド URL：<https://cvc.j-front-retailing.com>
- ・投資に関するお問い合わせ：mirai-creators-fund@jfr.co.jp



お問い合わせ先

J.フロント リテイリング グループ広報担当 杉谷 TEL:03-6865-7616 mail:kouhou@jfr.co.jp